

ExeJapan Business School (運営: 株式会社 Higher Education Japan)



ExeJapan Business School (以下、当校) は、日本をリードする高等教育の輸入コースプロバイダーとして、欧州のビジネス系学位取得を目指す学生たちに学習の機会を提供してきました。当校は、*QUALIFIやatheといった英国の専門的な教育評価機関によって公認されたビジネス資格 (PGDなど) の取得プログラムを実施しています。さらにアングリア・ラスキン大学、及び複数の大学 (フランス、ポーランド、マレーシア) との提携によって、社会人向け高等学位 (MBA, DBA, PhDなど) が取得できるコースの運営も行ってまいります。

本MBA top-upプログラムにおいて当校が担当するのは、PGD (Postgraduate Diploma L7: 大学院経営管理学科目課程) の講義運営、及びアングリア・ラスキン大学へのtop-up申請業務となります。

※QUALIFIとatheはともに、英国教育省配下の公的審査機関: OfQualが認可した教育評価機関であり、当校は両機関の日本国内における認証センターとなっております。



Anglia Ruskin University



アングリア・ラスキン大学は1858年に創設され、いずれも東イングランドのケンブリッジとチェルムズフォードに2つのキャンパスを構える英国の国立総合大学です。大学は現在、9つの学部で構成されており、24,000人の学生が学部課程および大学院課程で学んでいます。

アングリア・ラスキン大学は英国で14番目に大きい大学であり、全学生の20%以上が留学生で占められるインターナショナルな大学です。また近年では、権威ある世界大学ランキングでも上位にランキングされるなど、国際的な評価を徐々に高めつつあります。

アングリア・ラスキン大学は、ExeJapan Business Schoolによって実施されるPGDプログラムをMBA取得に必要な講義科目として認可し、学生から提出される課題の審査を行ったうえで、その合格者にMBA学位を授与します。

ご挨拶

本プログラムは日本で初の『MBA top-up』プログラムです。MBA学習に必要なコア科目を集約し、これからの経営管理者のためのMBA学習をコンパクトにパッケージしたPGDコースで、多忙なビジネスマンのための速習型MBAプログラムともいえます。起業家の方の研修としてはもちろん、企業研修においても内容的・経費的に大いに活用いただけるものと思います。

所定の課題を大学に提出し合格する事でMBA学位が取得できるtop-upシステムは、英国や豪州の大学で浸透しつつあるMBAの新しい潮流です。MBAの最も大きな価値は、現在及び将来の自己環境の経済的価値や経営的価値を上げ、その環境に貢献することであり、必ずしも有名校でMBAを取得する事ではありません。もはやMBA学位取得だけで昇給や昇格ができるような甘い時代ではなく、MBAを現在の自分のビジネスに応用・活用し、実績を上げる事こそが最も重要なのです。

本プログラムは、アカデミック化傾向のあるMBA教育を本来のプラクティスに戻し、現代のビジネス環境で活用できるように設計しました。効率よくMBA学習をビジネスに応用し、貪欲な学習意識を身につけ、さらなるステップアップを目指していただければ幸いです。



ExeJapan Business School
創業者/現アドバイザー
喜多 元宏
国境を越える高等教育ビジネスのスペシャリスト
経歴:
元フランス・グランゼコール国立ボンゼンセ校 MBA 副学長補佐官
DBA (スイス)、DBA (英国 Candidate)、
MBA (フランス ENPC)、
東京大学大学院修士 (教育)

■プログラムに関するお問い合わせはこちらまで

ExeJapan Business School 事務局 (株式会社 Higher Education Japan)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-13-18

オフィスコート代々木 A2

TEL: 03-6380-6411 FAX: 03-6380-6522

E-mail: support@online-mba.jp



<https://www.online-mba.jp/>

※プログラムの最新情報や説明会情報はウェブサイトでご確認ください。



ExeJapan Business School

MBA top-up®

MASTERS IN BUSINESS ADMINISTRATION

英国国立アングリア・ラスキン大学

日本語授業と英語オンライン課程によるMBA学位取得プログラム

COURSE PROSPECTUS



MBA top-up 「日本語授業（英語課題）と英語オンライン課程による英国MBA取得」

プログラムの趣旨

本プログラムが提供する英国 PGD 課程（Postgraduate Diploma：大学院経営管理学科目課程）は、企業経営への責任を担う経営管理職者の育成と、十分な実務経験を有するビジネスパーソンに対してキャリアアップの機会を提供することを目的として、英国の高等教育機関との提携関係を有する ExeJapan Business School（株式会社エグゼクティブ・ジャパン）により運営されています。

当機関は、PGD課程の修了後、より高度な経営管理者となることを目指すビジネスパーソンに対して、アングリア・ラスキン大学のMBA学位取得につながる機会を提供しています。

このプログラムはPGD→MBAへの***MBA top-up**®が可能になります。すでに学位を保持していても、さらに管理職の分野でのキャリアアップを図ろうというビジネスパーソンには非常に適したプログラムとなっています。

***MBA top-up**®とは…英国PGD（Postgraduate Diploma）の取得者が、英国大学で所定のカリキュラムを修了することによってMBA学位が取得できる英国の教育制度です。本プログラムは日本初のMBA top-upプログラムです。

プログラムの目的

このプログラムは以下の能力を高める目的で構成されています。

- ビジネス分野の関係における戦略的な知識と推論
- 経営における学術的かつ実用的なビジネススキルの成長と強化
- コミュニケーション、クリティカルシンキングと対人能力
- ビジネスにおける国際的・戦略的視点。
- 企業戦略の開発を支援するための分析的、批判的、リサーチ技術
- モデリングおよびシステム思考におけるフレームワークの理解

入学条件

原則として下記の条件を満たしている事。

◇職務経験※以下のいずれかを満たしていること。

- ・大学卒業者で、3年以上の職務経験を有する方。
- ・学位に相当する専門的資格を有し、5年以上の職業経験を有する方。
- ・短大或いは高専卒業者、或いはそれに相当する専門的資格を有し、5年以上の職務経験があり、そのうち少なくとも2年以上は管理職経験のある方。
- ・大学の学位はないが、8年以上の職務経験があり、そのうち、少なくとも3年以上の管理職経験のある方。

◇英語の読み書きができる方（高度なレベルは要求されない）。

※その他、個別に対応するケースもあります。

以上

PGD / 大学院経営管理学科目課程（※日本語）【8ヶ月間】 ExeJapan Business School

※アサインメントは英語となります。



MBA / オンライン課程 : Action Research Project（英語） 【9ヶ月間】 Anglia Ruskin University



top-up による英国 MBA 学位取得

授業内容（下記8科目はすべて日本語授業）

No.	Modules Name	Credit
1	Manage Team Performance to Support Strategy	15
2	Leading a Strategic Management Project	15
3	Strategic Marketing	15
4	Development as a Strategic Manager	15
5	Information Management & Strategic Decision Taking	15
6	Strategic Direction	15
7	Strategic Planning	15
8	Finance for Managers	15

授業はすべて日本語で行われます。8ヶ月で8科目の授業が行われます。基本的に1科目の授業は1ヶ月間の間に3回行われ、土曜日に授業に参加していただく事になります。

1科目の授業時間は基本的に月3回の土曜日授業で4時間ずつ行われ計12時間になり、8科目で合計96時間の授業時間となります。

成績評価について

成績評価は8科目にそれぞれ課される8つのアサインメント（英語）によって行われます。アサインメントでは、主要な論点や問題点に対して、自身の意見が明確に主張され、結論が導かれているかという点や、それに至る分析力が評価されます。

アサインメントの提出期日は各科目の授業月の翌月末（1月に授業があった科目は2月末）になります。

PGD修了条件

すべてのアサインメントの合格が条件となります。各アサインメントには最低合格点（40点）が設定されており、それを下回った場合は不合格となります。

不合格となった場合は再提出が認められています。ただし、再提出されたアサインメントは、内容がどれだけ優れていても40点と採点されます。それでも不合格となった場合は、採点費用支払いのうえでの再々提出を認めます。それでも不合格の場合は次回実施される該当科目の再履修となります（費用別途）。

※提出期日に遅れた場合も最高点は40点となります。

なお本プログラムで修了可能なPGDは、英国教育省配下の公的試験監査機関：OfQualによる認可を受けた教育評価機関：QUALIFIが授与する公的資格となります。

PGD修了後はMBAの学位取得へ

PGD修了後（修了書の取得後）、学生はアングリア・ラスキン大学のMBA学位を取得するための英語のオンライン課程に入ってくださいことが可能になります（申請時期は毎年1、5、9月の年3回※多少前後する場合あり）。

オンライン課程ではAction Research Projectと呼ばれる論文に準じた課題作成を行っていただく事になります。

オンライン課程のコース期間は9ヶ月間です。

最終的にAction Research Projectの課題を提出し、審査に合格することで、アングリア・ラスキン大学のMBA学位が取得できます。

Action Research Projectについて

学生は、アングリア・ラスキン大学より提示されるテーマをもとに、戦略的な視点から事業の研究プロジェクトを構築していただくことになります。Action Research Projectの課題作成にあたってはアングリア・ラスキン大学より遠隔指導を仰ぐことが可能です。

費用と期間

費用	期間
入学金： 44万円	PGD： 8科目受講8ヶ月間 MBA： オンライン課程9ヶ月間
授業料： 187万円	
合計： 231万円 (税込) ※入学申請料 33,000円が別途必要です。	

本プログラムは、MBA教育の門戸を広げるため、非常にリーズナブルな料金設定を行っております。また、他のMBAプログラムは修了までに丸2年の期間を必要とするのが一般的で、授業時間も平日の夜間および週末に渡って展開されることが多く、現役のビジネスパーソンには大きな負担があります。

本プログラムは、週末のみの授業によってPGDを8ヶ月間で修了、その後の9ヶ月間で課題作成を行う、という形式のため、他のMBAプログラムに比べ、費用と期間の圧縮が可能となっています。

※別途、各種手続き期間、アサインメントおよび論文の審査期間が必要となりますので、予めご了承ください。

なお、入学金はいかなる理由によるキャンセルでも返金はできません。返金規定について詳しくは募集要項をご確認ください。

プログラム修了により得られる能力

学生は本プログラムの学習を通して、組織の戦略的統合と、広範なビジネスにおける展望をもつことが出来るようになります。学生は個人やグループでの行動における単純なマネジメントのみならず、より機能的な手法と戦略的なレベルでのマネジメントを学べるでしょう。

本プログラムでは、学生のスキルアップと、経営者となるための準備に焦点が当てられます。また、新規ビジネスの創出や組織の変化を促進するためのスキルを実践的に学ぶことにもなりますので、修了後は個々のビジネス領域において存分にリーダーシップを発揮できるようになることでしょう。

※本パンフレットは2023年8月現在の情報を基にしています。プログラムの内容や料金等は変更となる場合がありますので、ご入学に際しては最新情報をご確認ください。

